

川崎杯 AOFA 第26回青森県フットサル選手権大会 兼 JFA 第26回全日本フットサル選手権大会青森県大会 開 催 要 項

1. 名 称

川崎杯 AOFA 第26回青森県フットサル選手権大会
兼 JFA 第26回全日本フットサル選手権大会青森県大会

2. 主 催

一般社団法人青森県サッカー協会

3. 主 管

一般社団法人青森県サッカー協会フットサル委員会／青森市サッカー協会

4. 期 日

令和2年10月3日（土）～4日（日） 9:00～17:00

5. 会 場

青森市／マエダアリーナ サブアリーナ

6. 参加資格

- (1) 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」とする。）に「フットサル1種」、または「フットサル2種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
- (2) 前項のチームに所属する2005年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- (3) 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- (4) 選手及び役員は、本大会において他のチームで参加できない。
- (5) 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことができる者であること。

7. 大会形式（参加チーム数により変更があります。）

参加チームが5チーム以下である場合はリーグ戦を実施し、順位を決定することとするが、参加チームの数により、参加チームを均等になるように複数グループに分けて、1次ラウンド及び決勝ラウンドにより行う場合がある。

- (1) 順位は、勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ① 当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点数
 - ④ グループ内の総得失点差
 - ⑤ グループ内の総得点数
 - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回 1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
 - (ウ) 退場1回 3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
 - ⑦ 抽選

- (2) 参加チームが多数の場合、1次ラウンドの順位決定方法は(1)に準じ、決勝ラウンドは1次ラウンド各グループの上位チームによるノックアウト方式で行う。

8. 競技規則

「フットサル競技規則 2020/2021」による。

なお、2020年6月30日付け日サ協 20069号で公益社団法人日本サッカー協会から発出された「第3条—競技者」の暫定的改正について適用する。

9. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチ 原則として、40m×20m
- (2) ボール フットサル4号ボール
- (3) 競技者の数
 - ① 競技者の数 5名
 - ② 交代要員の数：9名以内
 - ③ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内
- (4) チームベンチに入ることが出来る役員の数
5名以内（ただし、通訳が試合に登録されている場合は6名以内とする。）
- (5) 競技者の用具
 - ① ユニフォーム：
 - (ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
 - (イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - (ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - (エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - (オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - (カ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 - (キ) その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。
 - ② 靴：キャンパス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質でできており、接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）
 - ③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

- ① 全チーム総当たりまたは1次ラウンド：20分間（前後半10分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルはそれぞれ5分間とする（前半終了から後半開始まで）。
- ② 決勝ラウンド：20分間（前後半10分間）のプレーイングタイム、ハーフタイムのインターバルはそれぞれ5分間とし（前半終了から後半開始まで）、決勝戦は20分間（前後半10分間）のプレーイングタイム、ハーフタイムのインターバルはそれぞれ5分間とし（前半終了から後半開始まで）、延長戦は6分間（前後半3分間）とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

- ① 引き分けとする。
- ② 参加チームが多数の場合、1次ラウンド：引き分け、決勝ラウンド：PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

以上については、参加チーム数により変更することがある。

10. 懲 罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。それ以降の処置については、青森県サッカー協会規律・裁定委員会にて決定する。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、東北大会の試合に出場するチームにあってはその大会にて順次消化する。それ以外のチームにあっては、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) 本実施要項に記載のない懲罰に関する事項については、本大会の規律委員会が決定する。

11. 参加申込

- (1) 1チームあたり24名（選手20名、役員5名）を上限とする。
- (2) 申込みは、フットサル大会登録票（参加申込書兼ねる）に必要事項を記載し、指定の申込み先に電子データをメール送信すること。
プライバシーポリシー同意書と参加料振込票の写しを郵送または電子データにて送信すること。同意書をメール送信した場合は、大会当日原本を提出すること。
- (3) 申込締切日：令和2年9月15日（月）12:00 必着
- (4) 前項の申込締切日以降、参加申込内容の変更は認めない。
- (5) 参加料20,000円
- (6) 参加料は、申込締切日までに指定の口座に振り込むこと。振込手数料はチームでご負担ください。

12. 選手証

各チームの登録選手は、原則として選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、日本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

登録が確認できない場合は、試合に出場できない。

13. 表 彰

優勝、準優勝、第3位のチームを表彰する。

14. 組 合 せ

参加申込締切り後、一般社団法人青森県サッカー協会において抽選を行い、決定する。

15. 代表者会議

令和2年10月3日(土)9:30から、マエダアリーナ(サブアリーナ)本部室にて実施する。

16. マッチコーディネーションミーティング

両チームの代表者、審判員は必ず参加すること。その際、チームはユニフォーム(正副、FP・GP)を持参すること。代表者会議を持って充てるが、決勝ラウンドを実施する場合はキックオフ60分前(本部室)に開催する。

17. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

18. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等については、各チームで対応すること。主催者側では責任を負わない。大会に参加する選手は、必ず保険証又は保険証両面のコピーを持参すること。

19. その他

- (1) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止となった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上あればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (2) 大会規定に違反し、その他不都合な行為があったと大会本部で判断した場合には、そのチームの出場を停止する。
- (3) ピッチレベルでの飲水は水のみとし、指定した場所でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。
- (4) 優勝チームは12月5日(土)~12月6日(日)福島県郡山市、郡山総合体育館で開催予定の東北大会への出場権を得る。
- (5) 新型コロナウイルス感染拡大の影響により大会の開催ができない場合、あるいは会場の貸出禁止等により大会開催ができない場合は、本協会において東北大会出場チームを決定するものとします。この件について、大会参加申し込みがあった時点で各チーム了解済みのものと判断します。